

第 54 回 探花会 (あじさい他)

日 程 平成 26 年 6 月 15 日 (日)

行 程 国営武蔵丘陵森林公園

参加者 13 名

本日は、広大な面積の森林公園を観ることにした。

天気は上々、少々この時季としては暑いが、東武東上線「森林公園駅」で下車し、バスで森林公園西口まで行った。

西口入口に向かう駐車場の周囲にはネムノキが淡い桃色の花を咲かせていた。

入口手前で資料の説明をして、その中に入れておいた「夏は来ぬ」を歌おうということになり、探花会でも久しぶりに全員で口ずさむこととなった。

入口受付を潜り、苑路を覆う樹々の間を涼風のなか全員で都市緑化植物園に向けて歩を進めた。

国営武蔵丘陵森林公園

埼玉県比企郡滑川町 財団法人 公園緑地管理財団 武蔵管理センター
電話 0493-57-2111

最寄駅 東武東上線「森林公園駅」 駅から 2.9 km

明治百年を記念して造られた。

面積約 304ha は東京ドームの約 6.5 倍の広さ。

地形は起伏に富んでおり、自然あふれる武蔵野の面影を充分に残している。

大小 41 の沼、花木園、運動広場、わんぱく広場、溪流広場、植物園等のほか、全長約 1.7 km のサイクリングコース、芝生広場、24 基のアスレチック、日本一大きなエアートランポリン、ウォーターランド等の施設がある。

都市緑化植物園前のケヤキ林の下には野外テーブル・椅子セットが据え付けられていて、直射日光を遮る森蔭で休憩をとった。

ボーダーガーデンを見た後、再びここで昼食を摂ることとして、それぞれに近場を見学した。

昼食後、中央口を抜け、南口へと向かった。

南口を出る前にも集合写真を撮り、バス停まで行き、森林公園まで暫らくバス内で寛いだ。

降りて喉を潤し休憩をするため入った店が、ボウリング会でのプレイ後の懇親会場と同名

の「レストラン武蔵」。マスターはおらず丁度居られた客にまもなく15名が来るからよろしくと言って外で皆が来るのを待って中に入るとマスターがいた。ところがその80歳を過ぎているのではないかと思われるマスターの慇懃無礼振りに出くわし参った。というのは、突然15名もの客の対応を一人でせねばならなくなり、今で言うと言上がったと言おうか動揺したと思われるが、何か手伝おうとすると怒り出してしまうような有様で、それでもやっとマスターが奥に引っ込み、代わりに来た中年の女性が対応するようになり、ようやく収まった。皆が白けた食事処となった。主宰側も戸惑ったと言おうか呆気にとられたと言おうか、なんとなく後味の悪い「あじさい」見学となった。



あじさい

アジサイ (紫陽花・七変化)

ユキノシタ科

ユキノシタ科の植物 ガクアジサイ、アジサイ、アマチャノキ、ノリウツギ、
タマアジサイ、ウツギ(ウノハナ)、バイカウツギ、モックオレンジ、
(下に別記)

ガクアジサイから出来たもの。



「あつまりぐさ」の略語。「あづ(集まる)」+「さい(真藍)」からでた。

古名 「あつさゐ」 万葉時代 「あぢさゐ」
室町時代 「てまりけ」

原種は日本で、本州・四国・九州に自生する落葉性の低木。

欧州に渡ったのは1788年(天明8年)といわれる。

花は、その年伸長した枝の先に咲く。3~4枚の萼と小さな花弁からなっている。

アジサイは花の他に、葉や新芽を觀賞する。

早春(1~2月)に、充実した枝条を刈り取って、岡室または温室に入れて芽出しを行い、その新芽や若葉を觀賞するもの。

花を乾燥させたものを解熱薬として用い、葉はマラリア等の特効薬としたもの。
糖尿病患者に砂糖の代替品として、また、醤油に甘みを付けるのに用いる。

学名 Hydrangea macrophylla Seringe f. **Otaksa** Wils.

英名 Japanese Hydrangea

中国名 繡球花、陰繡花

学名の「オタクサ」は、シーボルト(ドイツ人)が1823年(文政6年)に長崎に来て、丸山の遊女其扇(そのぎ 本名 楠本 滝)を身請けし結婚したが、お滝をオタキサンと呼んで非常に愛し命名したことに因る。

ガクアジサイ	額紫陽花	アジサイの原種
ヤマアジサイ	山紫陽花	ガクアジサイやアジサイより遅く7~8月開花
タマアジサイ	玉紫陽花	昔は葉煙草の代用とし、房総地方から大量に産出した。
ウツギ(ウノハナ)	空木(卯の花)	卯月(5月下旬 旧歴4月)に咲く。「夏は来ぬ」に歌われている。〔歌詞 別記〕 ウツギに似たハコネウツギ、タニウツギ、ツクバネウツギ(アベリア)等はスイカズラ科の植物。
アマチャ	甘茶	葉を蒸してもみ、緑汁を除いて乾かしたものを、 4月8日の灌仏会に甘露になぞらえて用いる。 「カッポレカッポレ甘茶でカッポレ 塩茶でカッポレ ヨーイトナ ヨイヨイ」と俗謡に合わせて踊る滑稽な踊りは住吉踊りから出た。
セイヨウアジサイ		欧米で改良された紫陽花

品種に

スミダノハナビ	墨田の花火	
カシワバアジサイ	柏葉紫陽花	等各種ある。

夏は来ぬ 佐佐木信綱作詞 小山作之助作曲

棟(おうち) センダンの古名 因みに「センダンは双葉より香ばし」のセンダンは香料として使うビャクダン科のビャクダン(白檀)

「卯の花のにおう垣根」の卯の花の匂いはさほどなく、「咲きにおう」ということで、花が咲き揃って余りにも美しく見えるという意味。因みにウツギの枝葉の煎じ汁は、黄疸に効用があるとされる。



コモンラベンダー



エキナセアプルプレア



帰りの電車の中はガランとしており、車両には他に誰も乗っていない状態でスナップ写真を撮るなど寛げた。お疲れ様でした。

(探花会主宰 新納 桂)
以 上